

後ろ向き研究の情報公開(オプトアウト)のご案内

研究名: 4 ポート・アシスタントポート非使用ロボット支援単純子宮全摘(RASH)と腹腔鏡下子宮全摘(TLH)の比較検討: 単一術者後ろ向きコホート研究

対象期間: 2023 年 2 月～2025 年 5 月

本研究は、既存の診療記録(電子カルテ・麻酔記録・手術台帳等)を匿名化して二次利用する後ろ向き観察研究です。新たな検査・治療や、患者様への連絡は行いません。個人情報(連結可能匿名化(研究 ID 付与)で管理し、解析用データから氏名・住所・連絡先などの直接識別子は除外します。

研究期間: 病院長による許可日～2026 年 3 月 31 日

研究の目的: RASH と TLH の周術期効率および短期転帰(手術時間、手術室在室時間、出血量、術後在院日数、CRP(術後 3 日目)、WBC(術後 1 日目・3 日目))を比較検討します。

研究対象: 当院で対象期間内に上記術式で子宮全摘術を受けられた良性疾患の患者様。

同意取得の免除(オプトアウト)について

個別の同意取得に代えて、院内掲示および Web 掲載により研究の実施をお知らせします。研究への情報利用を希望されない場合は、下記までお知らせください。手続きにより、対象データは研究から除外いたします。

外部公表: 結果は学会・学術論文として公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は含みません。

倫理審査: 院内倫理審査委員会の**事後 Waiver(同意取得免除)**の承認を受けて実施します(承認番号: 東総医札第 5036-01、承認日: 2025 年 10 月 28 日)。

情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後 5 年間、当院で保存させていただきます。電子情報の場合は、パスワード等で管理・制御されたコンピューター内に保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

お問い合わせ・オプトアウト連絡先

NTT 東日本札幌病院 産婦人科(担当: 仲澤 美善)

TEL: 011-623-7000(病院代表)

Email: mison.kin.tf@east.ntt.co.jp